

上田市教育委員会 1月定例会会議録

1 日 時

平成25年1月17日(木) 午後2時30分から午後3時37分まで

2 場 所

上田市教育委員会(やぐら下庁舎) 2階会議室

3 出席者

委 員

委 員 長	西田 不折
委員長職務代理者	城下 敦子
委 員	小市 正輝
委 員	山崎 順子
教 育 長	小山 壽一

説 明 員

武井教育次長、廣川教育参事、小野塚教育総務課長、倉島学校教育課長、浅野生涯学習課長、小山人権同和教育政策幹、土屋文化振興課長、佐藤スポーツ推進課長、児玉丸子地域教育事務所長、掛川武石地域教育事務所長、藤沢真田地域教育事務所長、大塚第二学校給食センター所長、神林中央公民館長、倉澤塩田公民館長、清水上田情報ライブラリー館長

1 あいさつ

2 報告事項

(1) さくら国際高等学校の学校評価について（教育総務課）

資料 1 により小野塚教育総務課長説明

城下委員

上田市通信制単位制高等学校評議委員会は、市内小中学校の学校評議員とは異なるのか。

小野塚教育総務課長

ここでいう学校評議委員会は、法律で定められ設置されており、上田市の小中学校の学校評議員は市の小中学校管理規則で定められたものである。通信制単位制高等学校評議委員会は、内容として学校運営の在り方であるとか経営の在り方なども議論しており、学則を変更する場合にもこの評議委員会を通さなくてはならない。

城下委員

委員の任期はどのくらいか。

小野塚教育総務課長

3年である。ただし、例えば自治会連合会の会長などの役職として委嘱した委員については、役職が代わったときには交代して頂いている。

城下委員

この評価書は、ホームページにアップされるとのことだが、実際に通学している生徒や保護者の生の声は公表されないのか。監督して評価もしているが、公表がないというのはどうか。生の声が聞こえてこないのはオープンとはいえないがいかがか。

小野塚教育総務課長

学校でも学校自己評価をやっている。上田市の小中学校であれば、その評価をホームページに公開するが、さくら国際については自己評価はまだホームページに載せていないと聞いている。評価書の7ページの『学校に関する情報提供の状況』でも触れているが、ホームページを活用して保護者や地域に対して学校に関する情報を積極的に提供するようにとの評価をしている。

こちらからもホームページで情報提供してほしいという話を学校にしている。学校では、株式会社立の学校ということもあり、イメージ的なものを気にしている部分があるかと思う。あまり堅苦しいものは載せたくないといった考え方もあり、今のところ載せてはいない。

西田委員長

この評価書の提出先はどこか。県教委、もしくは、内閣府等の特区の管轄に提出する義務はないのか。

小山教育長

通常の学校評価についても、評価をして公表することが望ましいとされている。さくら国

際は株式会社立であり、株式会社立として認可した上田市が評価しなければいけないが、評価していることを明確にするために評価を公表することが求められているのであって、内閣府へ提出する必要はない。

山崎委員

通常の高校生活に馴染めなくて、さくら国際に転校して充実した高校生活を送っている子が身近にいる。このような生徒の行き場所があるということは、とてもうれしく子どもたちにとっても心強いのではないか。公立高校は授業料が免除されているが、さくら国際の授業料はどうなっているのか。

小野塚教育総務課長

国から公立高校の授業料無料化相当分については補填されるが、差額分については個人が負担している。

山崎委員

先生方が38人いるとあるが、教職員の人事はどう考えればよいか。

小野塚教育総務課長

あくまでもさくら国際高等学校の職員として、さくら国際高等学校が採用している。

山崎委員

1,400人ぐらいの大勢の卒業生がいるとあるが、これは入学した生徒がほぼ卒業しているということか。馴染めなくて辞めていく人はいないという認識でよいか。

小野塚教育総務課長

途中退学等という数字は承知していないが、少なくとも通学型コースの生徒は、ほとんどが卒業していると聞いている。

小山教育長

単位制高校なので、卒業はあるが、進級とか何年間で卒業という縛りはない。通常は6年ぐらいの単位であり、従って卒業できているかどうかは外部からはつかみにくい。

山崎委員

3月で卒業という感じではないということか。

小山教育長

例えば3年間で卒業できなかったとか、留年したといったこともない。

山崎委員

単位を全て修得したら卒業ということでは了解した。

小市委員

さまざまな子どもたちのニーズを受けとめ、地域の中でも交流ができていることは、大変有難く、素晴らしい学校教育がなされていると思う。また、中学校現場からすると、さくら

国際高等学校があることが非常に有難いと聞いている。先ほどの評価の中には大学への進学や就職があったが、これからは、一度は自分を見失ってしまったが再び自分を見つめ直して新たに歩み出した生徒たちに行政として就職などの受入先について考えていく必要があると思う。具体的な動きはあるか。

小山教育長

さくら国際としては、さくら国際を卒業した段階で外に出て就職できるという状況まで持っていくのは大変難しく、進学を主に考えたいということがひとつある。もうひとつは、さくら国際の通学コースで週5日あるいは週3日通っている子はこの近辺の子である。周辺の公立高校生については県が就職支援を行っているが、同様な形の就職支援を考えるか、あるいは県にさくら国際も含めて就職支援を考えるように働きかけていく必要があるのかと思う。ただし、通信制であるので非常に多くの生徒は全国各地に在学している状況があり、そちらも含めてしまうと困難な面があるが、通学生については就学支援も考えていく必要があると感じた。

城下委員

市内小中学校への学校訪問のリストの中に入れてもらえないか。

小野塚教育総務課長

入学式や卒業式は教育長や市長が招待されており、学校評価をする中でも何回か訪問している。ただし、市の教育長等が監督の立場での学校訪問という形ではない。

小山教育長

学校側も市の教育委員が訪問して来ても困ることでもないので希望すれば可能ではないか。生徒たちが一生懸命授業や行事する姿は感動的なものである。

全委員 了承

(2)学校教育関係寄付の状況(学校教育課)

資料2により倉島学校教育課長説明

全委員 了承

(3)平成25年成人式実施報告(生涯学習課)

資料3により浅野生涯学習課長説明

小市委員

武石地区に出席し大変すばらしい会で感動したが、ひとつ気になったことがある。他の会場ではすべて中学校の担任の先生が来賓として招待されているが、武石地区の場合は、依田窪南部中学校の関係があるのか小学校の先生が招待されていた。ただし、南部中学校の学校長は招待されていた。長和町との関係など何か理由はあるか。

掛川武石地域教育事務所長

特に理由は聞いていないが、例年恩師として小学校の先生を招いている。今年も武石小学

校時代の担任の先生2人ということで来て頂いた。

山崎委員

丸子地区と市民会館の地区に出席した。市民会館では真田陣太鼓の演奏があり、子どもたちも迫力に負けたのか、聴き入っている姿が見られた。また、市長の式辞の前に、実行委員から「もう私たちは大人の仲間になるのだから、大人としての対応をしましょう」と、非常に素晴らしいアナウンスがあり、それまでは騒がしかったが静かになり市長の式辞を聞く姿勢が見られ来賓の先生方も大変褒めていた。やはり、実行委員という自分たちと同じ立場の者が話をするとということが、とても耳に入りやすかったのかと感じた。

城下委員

毎年いわれているが、開催する時期について、出席する新成人の出やすさを考えるとお正月やお盆などに開催日を変える考えもある。また、冬場だと女性は晴れ着を着るが、親にしてみればかなりの出費になる。今は晴れ着をレンタルする方も多いと思うが、レンタルだけでも万単位であり、記念撮影や髪セットとなると金銭的な面で家庭に負担を掛ける。金銭的な面で晴れ着は着られないから出席はしないという成人もいるのではないか。出席率の高低の問題ではないが、多くの新成人が出席し新たな門出としてスタートを切れることが大事だと思う。アンケートもそうだが、他の自治体が夏に行っている状況等も調べて検討して頂きたい。

浅野生涯学習課長

開催時期については、いろいろな考え方がある。長野県下でも大きく2つの時期に分かれている。お盆に開催するところは50市町村、冬に開催するところは44市町村であり、5月の連休中に開催するところもあるといった状況である。いずれにしても、今回も新成人にはアンケートを行っており実行委員からも開催時期についての意見を聞いているので、その結果も踏まえて検討したい。

全委員 了承

(4)平成24年度 わくわく芸術体験事業開催結果報告(文化振興課)

資料4により土屋文化振興課長説明

西田委員長

来年の計画はどうか。

土屋文化振興課長

来年についてはこれからの検討になるが、交流・文化施設が進める予定のアウトリーチ事業というものがあり、一部はそちらでやることになっているため、教育委員会が主催する事業としては4回ぐらいになる。アウトリーチでは演劇体験をやるという話があり、演劇を通じていろいろ参加してもらうなどの方向で進められると思われる。

全委員 了承

(5)平成24年度 シリーズ文化講演会の開催について(文化振興課)

資料5により土屋文化振興課長説明

全委員 了承

(6)スポーツ関係市長・教育長表敬訪問者報告(スポーツ推進課)

資料6により佐藤スポーツ推進課長説明

全委員 了承

(7)行事共催等申請状況について(学校教育課・生涯学習課・文化振興課・スポーツ推進課)

資料7- により倉島学校教育課長説明

全委員 了承

資料7- により浅野生涯学習課長説明

全委員 了承

資料7- により土屋文化振興課長説明

全委員 了承

資料7- により佐藤スポーツ推進課長説明

全委員 了承

3 その他

小山人権同和教育政策幹より人権フェスティバルの説明

神林中央公民館長より公民館だよりの説明

浅野生涯学習課長より社教の説明

閉会